

秋を満喫！「大山町まるごと講座」

10月10日 中山公民館

中山にある宝物の再発見と体験をテーマに、第4回大山町まるごと講座「デイスカバリー中山」を行いました。

今回は「まぶや」、中山神社、二本松ゴルフ練習場などを訪ねました。

まず、逢坂地区の「まぶや」で、話題になっているジビエを使った「大山いのししキーマカレー」を堪能したあと、束積にある中山神社を訪ねました。



▲「まぶや」で昼食

境内では、大山自然観察員でもある驚見教育長から解説を聞きました。ケヤキやイヌマキの大木、一両、十両、百両、千両、万両などの種類豊富な草花を見つけ、古くから「大森大明神」と呼ばれてきた中山神社の植叢の豊かさにも驚きました。

汗入農免農道に架かる鴻橋で、橋からの絶景を眺めた後、二本松ゴルフ練習場へ移り、芝のコースでパターゴルフを楽しみました。

絶好の日和で、参加者からは「楽しかったー」の声が飛び交い、中山の宝や秋を発見する充実の講座となりました。



▲一両、十両、百両、千両、万両を発見！

11月4日 名和公民館

第5回大山町まるごと講座「大山町魅力探訪〜開拓名和編〜」を行いました。秋晴れの中、第5回目の講座では、名和地区内の開拓地を訪ねました。

参加者は、開拓地の集落や神社、各分校跡、陣構茶加工所などを巡りながら、その昔、山林・原野を切り開き、時代の流れに寄り添いながら、さまざまな農産物の生産に取り組み、それらを活かした加工品を生み出すなど、明日を見出してきた人々の軌跡に触れ、感慨深い講座となりました。

また、乗馬体験やりんごのもぎ取り体験も行い、「まちの宝」を再発見する機会になりました。



▲開拓碑の前に先人の想いに触れる皆さん

わが家の家読



子どもが小さい頃は、いつも両親が読み聞かせをしていました。乗り物の本が大好きで、自分で選んで、読んでくれと言って持ってきていました。今は、子どもが年長になったので、親の読み聞かせは寝る前だけで、あとは自分で読んでいます。

ブックスタートでは「もうおきるかな？」「しろくまちゃんほつとけーき」を、ブックセカンドでは「おふるだいすき」をもらい、親子でとても好きで、よく読みました。今は、大好きな乗り物の本と「ねぎぼうずのあさたろう」や「じごくのそうべえ」を読んでいます。

また、だじやれの載っている本や、保育園で人気のおぼけずかんシリーズもお気に入りです。一人で声に出して読んでいます。ときどき本に載っていただじやれを家族に教えてくれて、みんなで笑っています。

〈家読にお薦めの本〉

『ねぎぼうずのあさたろう』

(一、二)